

人生の最終段階にある人の救急搬送のあり方について

第1回のご意見から

高齢者の増加に伴い、自宅や施設での死亡の増加が予想されるが、救急だけで対応できない状況が懸念される。搬送しないことの意味表示、かかりつけ医の往診等の対応など、検討が必要ではないか

論点**① 人生の最終段階（中でも看取りの時期）にあり、在宅や高齢者施設で生活している人の救急搬送についての現状、今後の予測**

- 看取りの時期にある患者の救急搬送がどのような傾向にあるか
- どのようなケースがあるか
- また、今後の高齢者の増加に伴い、今後、どのようなことが予想されるかなど

② ①における問題点

- 救急隊として対応に窮することはどのようなことか
- 救急医療機関として問題と感ずることはどのようなことか
- 搬送される患者及び家族にとっての問題はどのようなことかなど

③ ②への対応

- どのような対応が求められるか
- 各関係機関が担う役割としてどのようなことが考えられるかなど